

機関紙ごみステーション

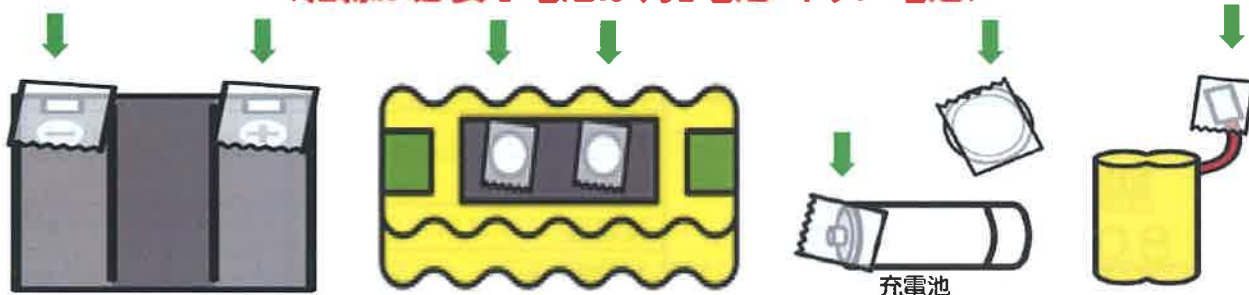
令和2年3月1日 裾野市ごみ減量推進協議会 編集・発行
(事務局 裾野市役所生活環境課)



ボタン電池・充電式電池の発火が火災の原因に！ 端子は透明なセロハンテープで絶縁

使用済みのリチウムイオン電池やモバイルバッテリーなどの充電式電池類が、燃えるごみやプラスチック製容器包装に誤って混入したため、収集車や処理施設で火災を招いた事例が全国的に発生しています。使用済み充電式電池類は、透明なセロハンテープで端子部を絶縁して、資源ごみの日に『電池類』として分別し、排出してください。乾電池は絶縁不要です。

<絶縁が必要な電池は、充電電池・ボタン電池>



スプレー缶の穴開けは不要です！

昨年4月からスプレー缶は、資源ごみの「スプレー缶」として分別収集しています。下記注意点を守り、穴を開けずに出して下さい。

- 注意点 ① 必ず使い切る
② 缶に穴を開けないで『スプレー缶』専用コンテナへ

※他のコンテナに混入すると回収ができません



広報すその4月号と同時に「ごみの出し方便利帳」の改訂版を配布する予定です。ごみの出し方の詳細を確認する際に活用してください。